

# 子供たちが自然に触れる機会をサポートしています

花いっぱい運動部

子供たちの花を愛でる心を育もうとの思いから始まった花いっぱい運動部。学校に咲く色とりどりの花は、地域の方々の癒しにもなっています。



毎年恒例となっている「ひまわり1000本大作戦」。花いっぱい運動部が中心となり、PTAの皆さんと共に、子供たちの活動を支えます。今年も太陽に向かって大輔の花が咲くことを願っています。

また、学校周辺や通学路にある、子供たちが植えた色とりどりの花が咲いたプランターは、地域の名物になっています。



## 興本扇学園の卒業生も子供たちの運動をサポートしています!

スポーツ部／興本倶楽部

興本扇学園の卒業生の大学生たちなど若いメンバーも活躍するスポーツ部。体力測定や水泳の授業などをサポートしています。



## 興本小学校のプールを今年も解放します

日時:令和4年8月1日(月)～6日(土)

時間:午前10:00～12:00

(受付:9:30より) 定員先着60名

- 対象:3歳以上(おむつの取れていないお子様は入れません)  
※小学校3年生以下のお子様は保護者同伴が必ず必要です。
- 感染症対策のため、大きな浮き輪の持ち込みは禁止とします。
- 天候・気温・光化学スモッグなどにより、中止場合があります。



# 「開かれ」について語る

興本扇学園 校長 稲葉 守朗  
開かれた学校づくり協議会 会長 高橋 真佐子



興本扇学園の開かれた学校づくり協議会(以下「開かれ」という。)は、誌面で紹介の活動のほか、子ども塾、家庭教育部、評価部があり、町会・自治会、青少年委員、スポーツ推進委員など子供の健全育成に関わる方々で構成しています。今回、興本扇学園 稲葉校長と開かれた学校づくり協議会 高橋会長に「開かれ」の活動や地域と学校の関わりなどについてお話をうかがいました。

## 興本扇学園の開かれた学校づくり協議会の特色はどんな活動だと思いますか？

### 稲葉校長(以下稲葉)

日常的な活動としては、朝のあいさつ運動部による子供たちの見守りと花いっぱい運動部による花の水やりですが、他の部の方も応援に入りながら、組織的かつ継続的に活動されているのが特色だと思います。



### 高橋会長(以下高橋)

多くの方で活動できていることが特色だと思っています。あいさつ運動と花いっぱい運動では、毎日声をかけることで、子供たちは自然とあいさつができるようになるし、花を育てることで心が豊かになると思っています。

### 稲葉

花いっぱい運動部の活動で、子供たちが苗植えの体験ができていますが、土づくりなどの準備から片付けまでしてくれてありがたく思っています。

## 学校にとっての地域とは？ また、地域にとって学校とは？

### 稲葉

その学校の歴史だと思います。例えば興本小学校は60年間の歴史をずっと見て支えてくださってきた方が地域にはいます。一貫教育校になる前の興本小学校、扇中学校のときから長い年月を支えてきてくださっている方の温かさをとても感じます。

### 高橋

地域に長く住んでいる私たちが、新しく着任した先生方に地域の特性や伝統を伝えていきたいと思っています。先生方を介して子供たちに学びとして地域の特性が伝わればと思います。

### 稲葉

興本小・扇中の校舎で学んだ方が今は保護者として子供たちや学校を支える立場となり関わってくださっている方も数多くいらっしゃいます。学校の年輪が地域そのものだと思っています。

### 稲葉

子供たちのために教員はとても頑張っています。そんな教員に対して、地域の皆さんの「いくらでも応援するよ」、「何かあったらいつでも助けるからね」という思いをひしひしと感じます。それがうちの地域です。



## 今の子供たちを見て思うことは

### 稲葉

赴任してくる教員が必ず「子供たちが素直で純朴」と言うんです。素直だからこそ、成長過程が手に取るようにわかるんです。一方で、多くはありませんが、愛情を欲している子がいます。学校に来ると甘えたり、自分のことを見てほしい、話を聞いてほしいという愛情を求める行動を起こします。

### 高橋

行事や活動で子供たちと直接係わると、校長先生のお話されているような愛情を欲している子供がいることを実感することがあります。

## 皆さんに伝えたいことはありますか

### 稲葉

学校と開かれた学校づくり協議会が日常的に情報交換をして、それを地域の方々に発信していく役割を担っていただけると、地域が変わると思いますし、学校も変わると思います。

何よりそれだけ手厚い見守り体制ができあがるので、子供たちにとっては、安心感が増します。

### 高橋

子供たちのことを知れば、地域の方々は自然と子供たちを見守ってくれるようになりますね。開かれた学校づくり協議会も本日お話をお聞きした地域のジョイントとして、また発信役としての大きな役割を意識して、これからも一生懸命活動していきたいと思っています。

令和4年6月27日 興本小学校にて対談。